

ビフィドバクテリウム・ロンガム由来のβ-ガラクトシダーゼ 42A、組換え型

Cat. No. NATE-1393

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 β-ガラクトシダーゼは、β-ガラクトシドを単糖に加水分解する触媒作用を持つ加水分解酵素です。異なるβ-ガラクトシダーゼの基質には、ガングリオシドGM1、ラクトシルセラミド、乳糖、さまざまな糖タンパク質が含まれます。

別名 β-ガラクトシダーゼ; ベータガル; β-ガル; EC 3.2.1.23; ラクターゼ; β-ラクタシダーゼ; マキシラク; ハイドロラク; β-D-ラクタシダーゼ; S 2107; ラクトザイム; トリラクターゼ; β-D-ガラクトナーゼ; オリザチム; スミクラット; β-D-ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

種	ビフィドバクテリウム・ロンガム
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.23
CAS登録番号	9031-11-2
分子量	79.9 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
濃度	1 mg/mL
最適pH	6.5
最適温度	30 °C
特異性	3-ガラクトシルグルコース、3-ガラクトピオシルラクトース、3-ガラクトピオースおよび6-ガラクトピオース

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。